

主催
ベルリン日独センター

協力機関
教育システム情報学会
電気通信大学
グラーツ大学

日程案

日独シンポジウム

『持続可能な生涯学習とデジタルメディア——少子高齢化に対する解答』

2009年9月10日(木)～11日(金)

ベルリン日独センター (Japanisch-Deutsches Zentrum Berlin, Saargemünder Str. 2, 14195 Berlin)

2009年9月9日(水)

20:00 h 共催機関関係者と基調報告者等の顔合わせを兼ねた夕食会
会場: Hotel Savoy, Fasanenstraße 9-10, 10623 Berlin
Tel. +49-(0)30-311030

2009年9月10日(木)

会議用語: 日本語およびドイツ語(同時通訳付き)

08:50 h バス移動 Hotel Savoy → ベルリン日独センター

09:30 h **開会の挨拶**
フリデリーケ・ボッセ (Dr., ベルリン日独センター事務総長)

09:40 h **導入**
岡本敏雄 (Prof. Dr., 教育システム情報学会会長／電気通信大学大学院教授)
ディートリッヒ・アルバート (Prof. Dr., グラーツ大学)

第1セッション 政治の観点
司会: ディートリッヒ・アルバート (Prof. Dr., グラーツ大学)

10:00 h **生涯学習政策の視点から見た日本の教育とICT**
斎藤晴加 (文部科学省、生涯学習政策局、情報政策室、学習情報政策担当参事官)

10:20 h **教育 & 研究への投資——少子高齢化の時代における革新・競争力の中核的ファクター**
シュテファン・ルター (Dr., 独連邦教育研究省、生涯学習部長)

10:40 h 質疑応答

11:00 h 休憩

11:30 h **技術支援による学習——ヨーロッパにおける研究環境の変化**
クリスティアン・ヴィルク (欧州委員会、情報社会メディア総局)

11:50 h 質疑応答

12:15 h 昼食

第2セッション 大学におけるデジタルメディアの利用および生涯教育に向けた展望
司会: 岡本敏雄 (Prof. Dr., 教育システム情報学会会長／電気通信大学大学院教授)

- 13.30 h **基調報告題名照会中**
ニコラス・アポストローポロス (Prof. Dr.、ベルリン自由大学、デジタルシステムセンター長)
- 14.00 h **Kyoto School of Professional Learning における持続可能な生涯学習**
西之園晴夫 (Prof. em.、京都教育大学／NPO学習開発研究所)
- 14.30 h 質疑応答

第3セッション ナレッジトランスファー & デジタルメディア
司会：調整中

- 15.00 h **組織における知識循環指向のLMSと人材開発**
岡本敏雄 (Prof. Dr.、教育システム情報学会会長／電気通信大学大学院教授)
- 15.30 h **次世代インターネットにおけるナレッジトランスファーの役割**
クラウド・ホターマン (Prof. Dr.、ノウ・センター／グラーツ工科大学)
- 16.00 h 質疑応答
- 16.30 h 休憩

第4セッション パネルディスカッション：変遷する就業環境における技術支援による学習
司会：ニコラ・ヴォールライブ（ベルリン）

- 17.00 h **パネリスト**
ルッツ・P＝ミヒエル (Dr.、ドイツeラーニング活動体ネットワーク)
仲林 清 (Prof.、放送大学 ICT放送大学センター)
クリストフ・マイネル (Prof. Dr.、ボツダム大学、ハッソ・プラットナー・ソフトウェア技術研究所所長)
岡本敏雄 (Prof. Dr.、教育システム情報学会会長／電気通信大学大学院教授)
ヤン・クーパ (ドイツ商工会議所)
ヴィンフリート・ハイデマン (Dr.、ハンス・ベックラー財団)
- 18.30 h 夕食会
- 20.00 h バス移動 ベルリン日独センター -- Hotel Savoy

協賛機関

国際交流基金
ベルリン日独センター友の会